

目次

広島県遺族会のあゆみ

口 絵					
序 文	財団法人広島県遺族会会長	竹田 浩二			
記念誌の発刊を祝して	広島県知事	藤田 雄山			
記念誌の発刊を祝して	広島県議会議長	桧山 俊宏			
発刊に寄せて	財団法人日本遺族会会長	橋本龍太郎			
ごあいさつ	英霊にこたえる会中央本部長	井本 臺吉			
記念誌発刊に寄せて	靖国神社宮司	大野 俊康			
記念誌発刊に寄せて	広島護国神社宮司	中島 輔久			
記念誌発刊に当り	備後護国神社宮司	江種 宏之			
発刊を祝して	広島県遺族会名誉会長	松下 一男			
発刊の辞	編集委員長	長谷川春秋			
歴代会長・役員、歴代婦人部長					
現会長・役員、広島県遺族会・福山市遺族会職員					
昭和二十年	原爆による護国神社の惨禍				2
終戦と昭和二十一年	終戦時の日本に占領軍進駐 わが国の社会情勢と遺族の窮状 廃墟に「リンゴの歌」の流れ				5
昭和二十二年	民族の生命と復活と蘇生 天皇陛下御幸広島県民お見舞を賜う 日本遺族会厚生連盟の誕生				10
昭和二十四年	遺族援護に関する衆・参両議院での決議 広島県遺族会の由来 戦傷病者戦没者遺族等援護法成立まで				26

昭和二十五年 31

婦人部の発足の推移

広島県遺族会婦人部のあゆみ 自昭和25年9月
至平成6年7月

連盟結成一年に望む——速かなる遺族更正を

県遺族厚生連盟会長 藤田 直義

われわれは奮起して速かに光明の一端を

県遺族厚生連盟副会長 北村新之助

昭和二十六年 36

第一回全国遺族代表者大会

対日講話条約調印される——遺族の向うべき道を追

第二回全国戦没者遺族大会——吉田首相邸前の座た込み

昭和二十七年 40

両陛下御臨席のもと新宿御苑で全国戦没者追悼式

昭和二十八年 43

財団法人日本遺族会設立とその組織の整備

戦没者遺族の処遇改善

中国・四国ブロック遺族会長協議会開く

昭和三十年 47

青年部の歩み

第七回全国戦没者遺族大会

昭和三十三年 51

高松宮・同妃両殿下の御参拝

昭和三十四年 52

千鳥ヶ淵戦没者墓苑施設

昭和三十五年 54

日本遺族会青年部が発足 初代部長に成鳥肇氏

広島県遺族会青年部の結成

昭和三十六年 57

八百万遺族公約無視に憤慨（悲壮な決意でたちあがった）

第一回シベリア地区墓参 広島県代表 増田 隆志

昭和三十七年 61

悲壮な決意に燃えた——遺族会創立十五周年広島県記念大会

昭和三十八年 64

遺族運動の成果に心から感謝の意を捧ぐ

広島県遺族会長 大谷 稔

第七回婦人部研修会開催

昭和三十九年 71

第六回青年研修会開く

(安佐郡可部町、三次市十日市町、福山市松山町)

昭和四十年 75

青年部結成五周年記念大会開く

昭和四十一年 80

第二十二回戦没者遺族大会

地区巡回役員研修会(新しい試みとして県下末端に及ぶ)

靖国神社国家護持東京都内で示威・請願行進

都内各所でチラシ配付

昭和四十二年 85

広島県下遺族が多年念願の戦没者沖繩慰霊塔を現地に建設

県下遺族会青年部幹部研修会開催

中・四国ブロック婦人部研修会

昭和四十三年 91

日本遺族会第四回ブロック会議開催

昭和四十六年 92

両陛下・広島護国神社へ御親拝

昭和四十九年 93

常陸宮・同妃両殿下の御参拝

広島県遺族会青年部規約

昭和五十一年 97

自民党総務会室前遺族会座込む「恩給費」土壇場まで圧力

青年部組織の完成をめざして

青年部執行委員長 神田 茂幸

広島県青年部副執行委員長に就任して

青年部副執行委員長 井澤 聖昭

みんなの青年部をめざして

青年部副執行委員長 島原 重光

遺族会の継承と発展

青年部企画委員長 守山 虔郎

海外戦没者遺骨収集基金鶴田浩二チャリティショウ

主催 広島県遺族会青年部

三十年の労苦を偲ぶソ連モンゴル墓参団

東 久子

昭和五十二年 103

政府建立慰霊碑、記念品

「英霊にこたえる会」の結成について

財団法人広島県遺族会会長 松下 一男

陛下をお迎えし三十周年記念式典 本県からは十一名の受彰

昭和五十三年 112

皇太子・同妃両殿下の御参拝

昭和五十五年 113

中国への戦没者巡拝団（広島県内から広島の櫛さん）

昭和五十六年 114

戦没者遺族ニューギニア慰霊巡拝

中・四国ブロック会議開催

青壮年部広報紙発刊によせて

沖縄の第二十一回平和祈願慰霊行進に参加して

全国——統一行動実施

昭和五十七年度青壮年部主な事業

昭和五十七年 121

日本遺族会創立三十五周年記念式典

全国統一行動実施

統一行動実行委員長 井澤 聖昭

昭和五十八年 123

戦没者遺族ビルマ地帯戦跡巡拝

昭和五十九年 125

戦没者遺児断食祈願の趣旨断食の祈願を省みて

青壮年部執行委員長 二井田芳澄

日本遺族会青壮年部拡大代議員会

青壮年部執行委員長 二井田芳澄

慰霊祭に参加して第十五回青壮年部統一集会について

慰霊祭に参加して 元尾道市遺族会青壮年部長 島原 重光

昭和六十年 130

広島県戦没者追悼式

遺族会基本金募金完了についてお礼

フィリピン戦没者戦跡巡拝

比島慰霊巡拝に参加して 広島県遺族会副会長 皿田 清人

沖縄ひろしまの塔合祀戦没者追悼式

「ひろしまの塔」に参拝して 広島県遺族会副会長 沖谷 積

靖国神社公式参拝悲願貫徹全国総決起大会開催

- (1) 遺族会の要望決定
- (2) 広島県遺族会幹部研修会

昭和六十一年 141

第二十五回平和祈願慰霊大行進——沖縄全島深い祈り

ボルネオ地区戦跡巡拝

ボルネオ地区戦没者慰霊参拝団に参加して 福山市 高橋 利通

北ボルネオ戦跡巡拝に参加して 県青壮年部幹事長 井澤 聖昭

「昭和の大修理」に着工 靖国神社御本殿を全体解体

ファクシミリを導入

中曽根首相、中国の批判に屈し靖国神社参拝を見送り遺族の憤激

昭和六十二年 149

第四十三回全国戦没者遺族大会

昭和六十三年 153

南太平洋地区戦没者戦跡巡拝（ラバウル・ニューギニア）

南太平洋地区慰霊巡拝団に参加して 世羅郡 長谷川春秋

南太平洋地区戦没者巡拝の旅に参加して 三原市 平田 修己

平成元年 162

本会創立四十周年記念行事

日本遺族会第四ブロック会議開催

第四十五回全国戦没者遺族大会

フィリピン戦没者戦跡巡拝

フィリピン戦没者戦跡巡拝者より礼状

世羅郡 田淵 幹夫 高田郡 浮田 郁省

福山市 外野 勉 深安郡 和田 裕一

第二十八回平和祈願慰霊大行進

平成二年 175

今後の遺族会のあり方を考える特別委員会の経過

沖繩ひろしまの塔合祀戦没者追悼式

追悼式に参列して

深安郡遺族会代表 和田 裕一

戦没者遺児の献血運動実態調査（婦人部）

全国統一街頭宣伝活動実施（青壮年部）

平成三年 182

中華人民共和国方面慰霊巡拝（上海・蘇州・南京・北京）

中華人民共和国慰霊巡拝の旅に参加して 廿日市市 岩本 繁子

日本遺族会第四ブロック会議を開催

シベリア抑留の詳細図40年ぶり広島県が発見、一般公開

第三十一回平和祈願慰霊大行進——沖繩全島深い祈り◆◆

硫黄島遺骨収集報告 府中市青壮年部員 井上 忠二

平成四年 194

中華人民共和国方面慰霊巡拝（哈爾濱・長春・瀋陽・北京）

平成五年 197

日本遺族会第四ブロック会議を開催（於広島県）

全国戦没者追悼式・武蔵野御陵団体参拝

広島県遺族会青壮年部大会及び会長・婦人部長研修会

日本遺族会中国・四国ブロック会議開催（於徳島県）

婦人部・青壮年部幹部合同研修会（交流研修会）

バシー海峡（比島近海）慰霊巡拝

第五十回全国戦没者遺族大会

新しい力で平成時代の国づくりを

あなたの声で国旗掲載・国歌斉唱を実現しよう！

沖繩慰霊巡拝に参加して

広島市中山支部 竹島ミヤ子

沖繩の歴史

平成六年

217

婦人部・青壮年部幹部合同研修会

フィリピン戦跡巡拝

戦没者遺族沖繩慰霊巡拝

記念誌発刊に当り先輩の四方山話

平成七年

223

戦後五十周年広島県戦没者追悼式 戦没者遺族ら三千三百人参列

追悼の辞

広島県遺族会長 竹田 浩二

天皇・皇后両陛下「慰霊の旅」ご来県

シベリア地方ソ連抑留中死亡者埋葬地墓参実施報告

自平成七年九月八日
至平成七年九月十四日の間

沖繩ひろしまの塔合祀戦没者追悼式

財団法人広島県遺族会歴代役員氏名一覧表 239

（自昭和二十四年至平成六年七月就任現在）

広島県郡市結成遺族会青壮年部役員一覧表 256

（自昭和三十六年一月二十日至平成六年四月現在）

日本国歴代天皇御一覧 277

全国護国神社一覧 305

財団法人 広島県遺族会郡市遺族会の概況

平成七年十月末現在における県下の郡市遺族会は二十八郡・市である。県内の同胞は戦没者遺族としての地位の確保に、正義崇高なる理想実現のため同志の糾合が盛り上り昭和二十二年頃より各旧郡市町村毎に結成を見続けられていたが、二十四年八月三十一日、一市一一三町村、時の会員一万七〇〇〇余人が県遺族厚生連盟の創立総会を行った。

爾来、未結成各市町村に呼びかけ、二十五年四月には全県下が参加、会員も七万四〇〇〇余人を超え、昭和二十六年十一月十六日には広島県遺族会と改称、財団法人として認可された。

顧りみると戦没者遺族におかれた逆境は、文字通り言語に絶するものがあつたが、亡き英霊につながる者の誇りを貫き、あらゆる苦難にも一糸乱れず一致団結のもとにひたすら英霊の顕彰と遺族の福祉の道を切り拓いてこれ各郡市遺族会は、この四十余年の間に行政区域の変更などによって、あるものは合併、あるものは分離して、現在に及ぶ財団法人広島県遺族会は県下二十八郡市遺族会と緊密な連携を保ちつつその運営に当たってきた各郡市支部の概況は次の通り

郡・市遺族会 (順不同)

広島市遺族会	307	佐伯郡遺族連合会	463
呉市遺族連合会	337	山県郡遺族連合会	469
三原市遺族会	355	高田郡遺族連合会	478
尾道市遺族会	365	賀茂郡遺族会	483
因島市遺族会	372	豊田郡遺族会	485
福山市遺族会	380	御調郡遺族会	489
府中市遺族会	402	世羅郡遺族会	507
三次市遺族会	415	沼隈郡遺族会	521
庄原市遺族連合会	421	深安郡遺族会	522
大竹市遺族会	427	芦品郡遺族会	546
竹原市遺族連合会	442	神石郡遺族会	555
東広島市遺族会	445	甲奴郡遺族会	559
廿日市市遺族会	450	双三郡遺族会	562
安芸郡遺族連合会	458	比婆郡遺族会	572
編集後記	581		